

「果を」

例会見で

社独占体制に戻すもの」と述べ、公正競争を促進するためにも「持ち株の廃止、グループの完全資

本分離、アクセス部分の分割が必要」との考えをあらためて強調。

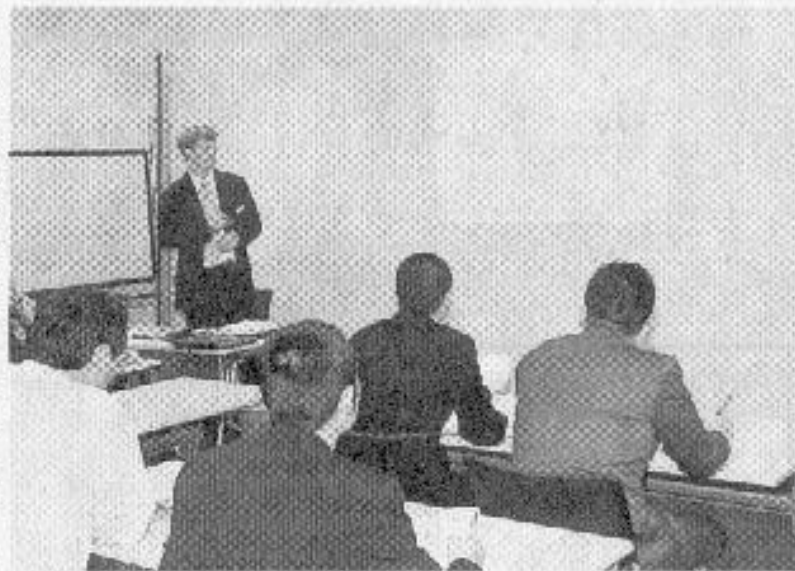
KDDIとしては、NTTに対抗するためにも、「光アクセスの強化に向け東京電力との提携を強く進めていく」とした。

最新技術を紹介

同協
本工

SF₆ガスでセミナー

日本協同エネルギー（本社―東京都千代田区、森永博社長）主催のSF₆（六フッ化硫黄）ガスに関するセミナーが、このほど、大阪市北区の関西電力本店で開かれた。遮断器や変圧器などの絶



SF₆ガスについて講演するGAS社のウォーテルマン社長

とるなど熱心に耳を傾けていた。

この日のセミナーでは、計測・分析技術とその関連製品を研究・開発している独GAS社のト

ーマス・ウォーテルマン社長が登壇し、地球温暖化防止と電力設備の状態監視保全の観点から、SF₆ガスの管理について現状システムの問題を指

摘。

そのうえで、GAS社が開発した新システムを解説、実演した。参加者からは質問が相次ぎ、同システムに対する電力関係者の関心の高さがうかがえた。

GASの新システムは、SF₆ガスの劣化状態を示す純度、含有水分、分解生成物の3つを1台で高精度に同時測定する。計測時間は約5分間と、従来の15分の1程度、ガスの使用量も1分の1程度に抑えた。記録されたデータは随時データベース化され、状態監視保全やアセットマネジメントへの活用が可能となる。